

台湾漫画史不思議旅行

貸本屋さんと漫画の100年

本展は、台湾における貸本屋の歴史変遷を中心に、どのような漫画が読まれ、流通し、制作されてきたのか一望するものです。台湾の貸本屋で流通していた漫画を見ると、日本統治の影響など、台湾の社会的・政治的な変動が色濃く表れています。台湾貸本屋と漫画の歩み100年を振り返ることは、つまり台湾の100年の歴史を振り返ることでもあるのです。

この展覧会がみなさんにとって、台湾と日本の共通点と相違、そして現代の台湾における漫画文化の独自の発展を知るきっかけとなれば幸いです。



1

会期

1期：日本統治期 -1960年代 …… 2023/10/06(金)- 11/13(月)

2期：1960年代 -1990年代 …… 11/17(金)- 12/25(月)

3期：1990年代 -現在 …… 2024/01/12(金)- 02/12(月)

その他：台湾現代史、日本現代史簡易年表、国立マンガ博物館準備チーム紹介コーナーなど



2



4

台湾の代表的な貸本屋についてのオンライン・トークイベントを開催！

- 2023/10/22(日) 15:00-16:30
白鹿洞 師範大学支店
- 2023/10/29(日) 15:00-16:30
21號萬隆租書店
- 2023/11/04(土) 15:00-16:30
Yaoi 會社

※詳細は当館 HP で順次公開予定



5



3

1. 國立編譯館連環圖畫審定執照 (国の出版機関による漫画検閲の許可書) / 複製
国立台湾歴史博物館 提供
2. 貸本屋 (員林公園) / プリント
張豊古氏撮影、1964年
張豊古氏 提供
3. Mangasick 店内の様子 / プリント
黄廷玉氏 提供
4. 『小飛龍』 / レプリカ
陳文富、『王子』創刊号、新北：王子雜誌社、1966年
国立台湾歴史博物館 提供
5. (左から順に) ※すべて文化部 提供
『磊家莊』1 / 複製
游龍輝、台北：母志在葛出版社、1966年
『流浪太子』3 / 複製
范萬楠、台北：清華書局、年代不明
『血嶺崑崙山』1 / 複製
范萬楠、台北：清華書局、1967年



会場：
明治大学 米沢嘉博記念図書館・現代マンガ図書館 1階
〒101-8301 東京都千代田区神田猿楽町 1-7-1
TEL:03-3296-4554

※特別整理などで休館する場合があります。当館HP、もしくは開館日に電話にてご確認ください。

http://www.meiji.ac.jp/manga/yonezawa_lib/exh-taiwan.html

